

連続な2数の積は1桁目から0がどこまで続くか

のざわ きよと
野沢 清人

§1. はじめに

2^{100} の最高位の数は、対数を用いてわかり、1の位の数は、 2^n の周期性を調べれば簡単に求まる。そこで、2桁目の数を求める方法がないかを考えてみた。 2^n の周期性や数列を使って求められるが、もっと他の方法がないかを考えているうちに、面白い性質を持つ整数に気がついた。その話をしてみたい。

§2. 連続した整数の積で0が続く条件

連続な2数の積で、1桁目から0が最も多く続く最小の2数は何かを考えてみる。ただし、連続な2数で1の位が0の数は除くことにする。

例えば、 $25 \times 24 = 600$

2桁目まで連続して0が続く

このとき明らかに、連続する数の1つは1の位が5であり、他方は4か6である。

$n(n-1) = n^2 - n$ から連続した自然数 n と $n-1$ の積で0が続くのは、 n^2 と n の1の位からの数が連続で一致する場合である。

そこで n^2 と n が何桁目まで連続で一致するのか、そのときの最小の数は何かを調べてみる。

まず、1桁の数では、1, 5, 6の3つがある。

$$1^2 = 1, 5^2 = 25, 6^2 = 36$$

次に2桁の数で、平方しても2桁目までが変わらない数は、□1, □5, □6の形をした数であるから、実際に調べてみると、25と76だけであることが確かめられる。

$$25^2 = 625 \quad 76^2 = 5776$$

§3. 2桁までが25の整数

まず、25の方から調べてみよう。

3桁の数では、625がある。

$$625^2 = 390625$$

4桁の場合、平方した数は4桁目が0なので、4桁の数では存在しないが、5桁の数では、平方した数の4桁目がどの数も0になるので復活してくる。

5桁の数では、90625である。

$$90625^2 = 8212890625$$

6桁の数では、890625である。

$$890625^2 = 793212890625$$

7桁の数では、2890625である。

$$2890625^2 = 8355712890625$$

8桁の数では、12890625である。

$$12890625^2 = 166168212890625$$

以下同様にして、 n^2 と n は、 n まで連続で一致することがわかる。

したがって、この場合連続な2数の積は、1桁目から0が、 n 個以上続く。

(例) $n = 12890625$ のとき

$$12890625 \times 12890624 = 16616820000000$$

§4. 2桁までが76という整数

次に、76の方を調べてみよう。

3桁の数では、376だけである。

$$376^2 = 141376$$

4桁の数では、9376であることがわかる。

$$9376^2 = 87909376$$

5桁の数では、□9376の平方の数が、5桁目まで一致する数は存在しない。

よって、 n^2 と n は最大4桁目まで連続で一致し、そのときの n の最小の数は9376であることがわかる。

したがって、連続な2数の積で、1桁目から0が最も多く続くのは、5個であり、最小の数は、9376と9375である。

$$9376 \times 9375 = 87900000$$

§5. 76 という整数の性質について

$100-76=24$, $150-76=74$, $100-74=26$ より

2桁の自然数を平方して、2桁目までが76になる数は、24, 26, 74, 76である。よって二項定理により、 24^k , 26^l , 74^m (k, l, m は偶数の自然数)は、2桁目までの数は76である。

$2^{10}=1024$ であることと、この性質を利用することにより、 2^n の2桁目までの数を簡単に求めることができる。

(例) 2^{100} の2桁目までの数を求めよ。

(解) $2^{100}=(2^{10})^{10}=1024^{10}$

よって、 2^{100} の2桁目までの数は、 24^{10} の2桁目までの数と一致するので、2桁目までの数は76である。

《参考文献》

[1] 話題源数学 上 とうほう

(埼玉県立伊奈学園総合高等学校)